

あったかもんグランプリ・こども縁日等開催概要

冬の誘客イベント「奈良大立山まつり」の来訪者に対するおもてなしの一環として、県内市町村と協働で「あったかもんグランプリ」を開催し、県内のご当地グルメを発掘・創造・発信し、地域ブランドの確立を目指す。また、家族連れにも楽しんでいただけるよう、こども縁日やエンターテイメントゾーンを設置し、賑やかな会場づくりを図る。

1. 開催概要

- ・開催日時 平成30年1月26日（金）～28日（日）
 - 26日（金） 16:00～20:00（予定）
 - 27日（土） 13:00～20:00（予定）
 - 28日（日） 13:00～20:00（予定）
- ・開催場所 平城宮跡朝堂院周辺
- ・開催内容

①あったかもんグランプリ	40ブース程度
②地域グルメブース	15ブース程度
③地域特産品販売ブース	10ブース程度
④こども縁日	15ブース程度
⑤エンターテイメントゾーン	6種類程度
- ・出展団体 県内39市町村または市町村が推薦する団体
ただし、こども縁日、エンターテイメントゾーンの出展主体は実行委員会

2. 業務内容（共通）

- ・テント、照明、養生、シンク等の設営、撤去
- ・テント看板の設営（遠目でも認識できるよう大型の看板とすること）
- ・会場案内チラシ、案内看板の設置
- ・運営スタッフの配置
- ・チケット（食事券、利用券等）の作成、販売、釣り銭管理等

3. あったかもんグランプリ

（1）販売方法

各出展ブースにおいて、各出展者が販売。食券販売所で販売するチケットでの販売を原則とする。販売用統一容器（1種類）は主催者側で原則準備。ただし、出展者が専用容器を利用する場合は出展者で準備。

（2）販売価格

一食につき一律400円（予定）

（3）審査

審査員（5名程度）による特別審査と一般来場者の投票による一般審査の総合結果により、最優秀賞（グランプリ）、準優秀賞、特別賞を決定。審査結果発表は29日（日）を予定。賞金及び賞状を授与（参考：昨年度 最優秀賞（30万円）・準優秀賞（10万円）・特別賞（5万円・3団体））。

（4）業務内容

- あったかもんグランプリの円滑な実施のため、以下の手配、業務を行うこと。
- ・販売用統一容器の準備

- ・各ブースに消化器、体熱ボード、アレルギーサインの用意
- ・出店店舗への出店助成金の支給（1店舗5万円を想定）
- ・グランプリの表彰式の運営、賞金及び賞状の用意
- ・グランプリ審査員への報酬（1万円程度×5名）、旅費の支払い

4. 地域グルメブース、地域特産品販売ブース

市町村がおすすめするグルメや物産（野菜、加工品、工芸品等）を販売するブースを設置する。

（1）販売方法

各出展ブースにおいて、各出展者が販売。食券販売所で販売するチケットでの販売を原則とする。容器等の必要な物品は出展者が準備。

（2）販売価格

一食につき一律200円または400円とする。

ただし、地域特産品の販売価格は自由とする。

（3）業務内容

あったかもんグランプリの円滑な実施のために必要な手配、業務を行うこと

5. こども縁日、エンターテイメントゾーン

子どもや家族連れが楽しめる縁日ブースやエンターテイメントゾーンを運営。冬の寒さを忘れる賑やかなイベント会場を創出する。大型遊具、アトラクション、キャラクターショーなど。

（1）運営方法

チケット販売ブースでこども縁日・エンターテイメントゾーン共通の利用チケットを販売。各ブースで利用チケットと引き替えに利用してもらう。

（2）販売価格

一回につき一律200円とする。

（3）業務内容

- ・縁日コンテンツ（遊び道具、景品等）や大型遊具等の準備、設営撤去。
（キャラクターショー等の場合、出演交渉や出演料の支払いを含む）
- ・遊具等の適切な運行、安全管理に必要な運営スタッフの配置

6. 留意事項

- ・出店助成金や報酬等の支払いについて、支払いや受取りにかかる証拠書類を残すこと。
- ・参加券等の販売について、会場内での現金管理に万全を期すとともに、領収書など売り上げにかかる証拠書類を残すこと。
- ・5. こども縁日、エンターテイメントにかかる売上げ金については、原則、実行委員会の収入とし、運営にかかる材料費等については、委託料に含まれるものとする。